



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第37号

例会日/2015年4月16日(土) 開会点鐘/12:30
会場/ホテル「辰巳屋」8F

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

名誉会員バッジ贈呈式

福島県知事 内堀 雅雄 様

会員スピーチ「SAKUJI作戦について」

地区クラブ活性化支援・広報委員 増子 勉 会員

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

例会次第

- 開会点鐘 丹治正博 会長
ロータリーソング「我等の生業」
ソングリーダー 菅野 晋 会員
「四つのテスト」唱和 佐藤武彦 会員
会長挨拶 丹治正博 会長
名誉会員バッジ贈呈式 内堀雅雄 様
県知事挨拶
お客様並びに来訪ロータリアン紹介
●米山奨学生ウクアン、ジューファンさん
(福島大学)へ奨学金の支給
●カウンセラー委嘱状の伝達
●新会員入会式 P4にてご紹介
●血圧測定 幡 研一 会員
明治病院看護師 盛山優子様



食 事

幹事報告

坪井大雄 幹事

各委員会報告

- プログラム・ニコニコBOX小委員会
- ニコニコBOX担当 右近八郎 委員長

◎本日のプログラム

閉会点鐘

丹治正博 会長

世良の死をきっかけとして、新政府軍と奥羽越列藩同盟軍との戦が始まる事となりました。現在、

慰霊の心は 恩讐を越えて

「奥羽を皆敵と見て、武力をもつて一挙に討伐する」旨が記されていたのであります。



感性を物語るものと言えましょう。



世良の御霊は信夫山の福島縣護國神社に戊辰の役戦没者七百六十八柱の一柱として名簿順位一位で祀られています。皆さんも機会がございましたら、福島市における戊辰戦争の発端となった史実の場所をお訪ね頂ければ幸いです。

本日は、内堀雅雄知事をお迎えして、後ほど名誉会員の入会式を執り行います。内堀知事様には、当クラブ名誉会員の推薦に対して快くお引き受け下さり、また、この度は公務ご繁忙の中、当クラブのためにお時間をお割きの上、例会にお運びを頂きましたこと、福島ロータリークラブ会員一同を代表して心より感謝を申し上げます。

さて、本日の私からのお話ですが、皆さんは戊辰戦争における会津藩討伐のキーマンとなった世良修蔵という人物をご存知でしょうか。世良修蔵は幕末の長州藩士、官軍の奥羽鎮撫総督府下参謀として、会津に対する穏便なる措置を求める奥羽諸藩と交渉にあたっておりました。会津藩討伐を強硬に主張したことから、会津の救済嘆願を反

故にされた仙台藩士らの怒りを買って、慶應四年戊辰(一八六八年)閏四月二十日の未明、福島城下(福島市北町、現在の福島日産自動車の辺り)の旅籠(はたご)金澤屋に宿泊中のところを仙台藩士、福島藩士らにより襲撃され、阿武隈川の河原で斬首されました。行年三十四歳、今から百四十七年前のことです。

会津戦争の引き金を引いた密書

世良は、奥羽諸藩(仙台藩・米沢藩)による会津藩救済嘆願にも聞く耳をもたず、あくまで武力討伐との強硬姿勢を貫いたことから、次第に仙台藩士らから会津への穏便な措置を阻害する元凶と見なされるようになっていきました。世良暗殺を決定的にした史実と申しますのは、福島城下の旅籠金澤屋に滞在していた世良より、当時、山形の新庄にいた下参謀・大山格之助宛てに閏四月十九日に記した密書を、送達の際に受け取った福島藩士を通じて入手した仙台藩士が読み激怒し、世良の暗殺実行を決意させたと言われています。

その密書の内容ですが、次の一文がありました。「奥羽を皆敵と見て、武力をもつて一挙に討伐する」旨が記されていたのであります。

現在も、春秋の彼岸には福島稲荷神社の神職により慰霊祭が厳粛に執り行われているほか、折々に花を手向ける人は絶えず、世良の出身地山口県から訪れる人々は、東北の恨みを一身に受けて敵地で没した世良に対し、地元の人々によって今に至るまで手厚く慰霊が続けられていることを知り、一様に感銘を受けて帰られます。いかに憎い敵であつても、亡くなれば丁重に弔い、敵味方の別無く慰霊を行うことは、寛容で穏やかな日本人の感性を物語るものと言えましょう。

会員スピーチ 「SAKUJI 作戦」について

地区クラブ活性化支援・広報委員 **増子 勉** 会員



当クラブの渡辺健寿先生は、地区クラブ奉仕委員長の要職を担っておりまして、中でも会員増強は大きなテーマとなっております。

「SAKUJI 作戦」とは、2012年RI理事会が2015年6月末までに会員数

を130万人にする決議をし、それを受けた当時の田中作次RI会長による、日本国内10万人の達成を強調した地区の枠を超えた全国レベルの会員獲得運動です。

会員が、日本にいる信頼できる（ロータリアンに相応しい）友人・知人を紹介します。

会員増強のための「SAKUJI」作戦用入会候補者推薦状で候補者が記入されると、候補者の所在地の地区へ送付され、その後しかるべきクラブ会長宛に推薦状が送付されます。もちろん当2530地区の候補者も奮って推薦をしてください。

「友人・知人」を思い浮かべれば、1人ぐらいいは顔が浮かんでくるかと思われます。よろしくお願い致します。

県知事あいさつ

名誉会員 福島県知事 **内堀 雅雄** 様



このたび、歴史と伝統ある福島ロータリークラブの名誉会員にご推挙頂きましたことは、洵に光栄に存するとともに、私の深く喜びとするところであります。

福島ロータリークラブにおかれては、福島県内を代表するクラブとして、ロータリー精神に基づく職業奉仕と社会奉仕活動を通じて、地域社会にご貢献を頂いておりますことに先ずもって、敬意と感謝を申し上げます。私自身、社会奉仕ではまだまだ足りない点があるかと存じております。頂戴しました名誉会員の称号に恥じぬよう地域のためこれから精進して参りたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

私が知事に就任しましたのは、昨年11月12日のことで、あれから5ヶ月余りがたちます。そろそろ、初々しい知事という言い方は止めようと思っておりますが、「内堀知事はこの5ヶ月間何をしてきたのか」と問われていると思います。私自身は、選挙の段階で自分自身の政治姿勢を挙げました。その中で、今日皆さんに改めてお話ししたい姿勢が2つございます。1つは『現場主義』、もう1つは『トップ交渉、トップセールス』です。これは福島県の内側と外側にリンクするものでして、まず『現場主義』と申しますのは、福島県の知事ですから福島県内の今の状況、厳しい状況がたくさんあります。その一方で明るいニュースが増えている部分がある、そうした現場の状況というものを知事になってからも、常に自分自身の頭に入れて、施策を講じていくことが大事であると思っています。この5ヶ月間を振り返ってみますと、仮設住宅に避難されている方々と膝詰めでお話をしたり、昨年の年末1ヶ月半で、県内59の市町村の首長さん方全員とお話をさせて頂きました。その中から頂いた様々な課題、要望、更には夢を、県の新年度予算に反映させたり、そういった活動を続けております。また市町村長さん方とのやりとりは私にとって大事なことで、今年に

入ってからは各役場に私が直接出向き、少し長めの時間をとって、その自治体だけのお話を丁寧に聞くという行脚を始めております。県庁内で座って仕事をするのも勿論大切ですが、やはり知事自身が福島県内の浜中会津すべての地域に足を運んで、その地域の感覚を生で感じて施策を打っていくことが重要であると思います。

こうした内側に対する仕事をしっかり続けつつ、福島が今やらねばならないことは、様々な交渉です。就任以来5ヶ月間、頻繁に東京に行っております。例えば、政府の各大臣と、あるいは自民、民主、公明の各政党の中枢の方々、あるいは時には東京電力や各国大使であつたり、様々な方々に今の福島状況をきちっとお伝えして、やってもらうべきことをやってもらう、これが何よりも重要です。内に対しては現場主義で県民、市町村の思いをきちっと受け止める、その上で、外に対しては対外交渉を知事自身が前に出てしっかりやっていく、この二本柱をこの5ヶ月間懸命に続けていっているところでございます。

そうした中で、今私があらためて感じているキーワードを3つ、皆さんにお話申し上げたいと思います。このキーワードと申しますのは本質的にジレンマであります。福島県は、あの震災以降、とくに原子力災害が起きたあと、不条理な状態、理不尽な状態におかれています。県内にたくさんのジレンマがあります。その中で3つのジレンマを敢えてお話し申し上げます。一つ目はやはり東京電力の福島第一原発という巨大なジレンマです。あの原発の事故があつて、福島県の歴史は劇的に変わりました。今日お集まりの皆さんお一人お一人、あるいはそれぞれが所属しておられる企業、そこで間違いなくあの時歴史が変わりました。そのすべての根源は、あの第一原発の事故といっても過言ではないと思います。あの原発事故から4年たつてどういう状態か、残念ながら我々からみて事故が収束しているとは到底いえません。今なお汚染水対策は、手が完全に打てていない、今でも原発の底に触れた地下水が毎日300トンとされていますが、巨大な量が海にまだ流れている、この流れを止めることが、福島にとってというよりは、日本にとっても、世界にとっても最優先の課題と言ってもいいと思います。

もう1つ、今話題になっているのは、原子炉の中で溶け落ちてしまった核燃料をどうやって安全な状態にする

か、安全な状態にするという議論以前に、今あの溶け落ちた燃料がいったいどこにどういう状態であるのか解っていません。そこで先般、ミュウ粒子という宇宙線を使って炉の中の状況を確認しようという作業をトライしました。解ったのは通常あるべきところがない、ことが解りました。ただ落ちてどこに行ったかはまだ解っていません。そしてもう1つは、一番線量が高いエリアがどうなっているか、皆さんも報道でご覧になっているように、いまロボットを入れて確認作業をしております。1機目は残念ながら入れて数時間で動かなくなってケーブルを切断せざるを得なくなりました。今2機目が動き始めています。ただ、想定していたよりも線量が低いようなので、2機目のロボットはある程度長い時間動いて、今の炉内の状況を確認することが出来ればと期待しています。残念ながら、本当の意味での福島の高炉対策は、今ご紹介したようにまだ入口です。このジレンマを抱えながら我々は復興を進めていかねばなりません。

そして2つ目の大きなジレンマは中間貯蔵施設です。福島市・郡山市・いわき市で現在除染を懸命に進めています。進めれば進めるほど、巨大なフレコンバッグが野積みになります。これを30年間安定的に置く場所を今、大熊町と双葉町にお願いしています。約3年間の協議を経て昨年、建設の受け入れを了解し、先般、フレコンバッグの搬入受け入れを了解して頂きました。地元の方にとっては苦渋の判断であります。そして今、大熊、双葉のフレコンバッグがまず動いて、次に田村市と、ようやく除染で出た巨大な汚染土壌の行き先が整理されつつあります。しかしこれは非常なジレンマでして、大熊、双葉を除いた県内57市町村にとってはプラスの話、けれども受け入れ側にとってはまさに迷惑施設であり、故郷を追われることにつながります。県内のある方が喜ぶ話が、ある方にとっては辛い苦痛になる、このジレンマを我々は常に持ち続けています。

次に、3つ目のジレンマは、風評風化の問題であります。言葉の意味を考えれば矛盾していることがお分かりになると思いますが、風評というのはいつまでも悪い噂が続くこと、風化というのはどんどん無くなっていってしまうこと、本来、風化が進むのであれば、悪い噂も無くなってくれればいいのですが、逆であります。我々にとって国民皆さんに知っておいて頂きたいことは消えていってしまう、逆に福島に対するあらぬ噂がいつまでも根強く残り続ける、しかもそれは日本だけではなく、世界に対してでもあります。この風評風化というジレンマをどう乗り越えていくかも非常に難しい課題であります。とくに、福島では今年の4月からDC(デスティネーションキャンペーン)という大型キャンペーンが始まっていますが、我々自身が東京や各地に行ってお話をすると、皆さんの反応は、福島いいね、行ってみたいね、という好意的なものが多いのですが、では実際どれだけの人が来て下さっているのか、やはりまだまだ努力をしないと震災前の状況には戻りません。我々はいろいろな意味でのジレンマを抱えながら、それでも前に進まなければならないと私は思っています。今日は皆さんのお手元に「平成27年度 福島県総合計画13の重点プロジェクト」という資料をお届けしています。これは平成27年度の福島県の予算配分を一枚にまとめた

次ページへ続きます >>>

ロータリーの豆知識

第37回

福島ロータリークラブの 周年行事と記念事業

当クラブは、本年創立64周年を迎えました。創立以来の節目の周年行事と記念事業をまとめてみました。

●チャーターナイト

昭和26年(1951)6月2日 於・桜の聖母学院

会長／岩永幾太郎 主な来賓／第60地区手島知健G・柏原孫左衛門(東京)・佐々木孝三郎(仙台)・大竹作摩知事・佐藤元治市長

●創立10周年 昭和36年(1961)3月23日 於・中合

会長／安藤賢吾 ◇記念事業／①駅前、市内要所にロータリーマーク入り交通標識を立てた ②児童公園の子供自動車にロータリーマークを入れた ③市県道路管理者を社会功労者として記念品を贈った ④敬香保育所にオルガンを贈り恵まれぬ子供を慰めた ◇記念講演／根本清介日銀福島支店長 ◇主な来賓／初代会長岩永幾太郎・福島ライオンズクラブ会長 小沢平八・飯坂RC会長白石秀夫

●創立20周年 昭和46年(1971)3月23日 於・中合

会長／山田英二 実行委員長／安藤賢吾 ◇記念事業／①福島南RCの創立 ②福島RCの歌発表 ③県営体育館植木代20万円寄贈 ④記念誌発行 ◇記念講演／塚本相次郎日銀福島支店長 ◇主な来賓／穴澤養一G代理・柏原孫左衛門PG・兼子俊一PG・佐藤美市長

●創立25周年 昭和51年(1976)3月23日 於・中合

会長／伊東光雄 実行委員長／小泉武雄 ◇主な来賓／高坂知甫G

●創立30周年 昭和56年(1981)3月23日 於・中合

会長／和久幸男 実行委員長／金子與志雄 ◇記念事業／①福島心身障害者福祉施設へ備品寄贈100万円 ②特殊障害者教育奨学生・浜津平一氏の米国留学資金援助 ③記念誌発行 ◇イベント／福島RCファミリー合唱団の合唱 ◇主な来賓／浜田耕一G・松平知事・河原田穰市長

●創立40周年 平成3年(1991)3月23日 於・ホテル辰巳屋

会長／今井吉之 実行委員長／渡辺正之 ◇記念事業／①福島県腎臓協会へ基金贈呈50万円 ②記念誌発行 ◇記念講話／白岩康夫福島医大教授「腎移植の現況」 ◇主な来賓／佐久間有寿G・佐藤栄佐久知事・吉田修一市長

●創立50周年 平成13年(2001)3月24日 於・ホテル辰巳屋

会長／木下 隆 実行委員長／阿久津 肇 ◇記念事業／①福島城下町絵図パネル代200万円寄贈 ②対地雷除去支援678,300円 ③知的障害者グループホームへ、ミニコンボなど寄贈383,540円 ④記念誌発行 ◇イベント／FMC混声合唱団の合唱 ◇主な来賓／富永健男G・佐藤栄佐久知事・吉田修一市長

●創立60周年 平成23年(2011)6月9日 於・ホテル辰巳屋

会長／茂田士郎 実行委員長／白岩康夫 ◇記念事業／①ふくしま環境ロータリー賞 市内小学校20校 ②ふくしま梨の古木由来碑建立 ③記念誌発行 ◇イベント／※東日本大震災のため祝賀会は中止 ◇主な来賓／大橋廣治G・佐藤信博県北第一分区分G補佐

(文責／丹治正博)

ものです。27年度の当初予算は1兆8,994億円という大きな予算を組んでこれらの仕事を進めていこうとしています。13本の重点プロジェクトを掲げております。①人口減少・高齢化対策 ②環境回復 ③生活再建支援 ④県民の心身の健康を守る ⑤未来を担う子ども・若者育成 ⑥農林水産業再生 ⑦中小企業等復興 ⑧再生可能エネルギー推進 ⑨医療関連産業集積 ⑩ふくしま・きずなづくり ⑪ふくしまの観光交流 ⑫津波被災地等復興まちづくり ⑬県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化、以上13の柱です。福島県という1つの県が、これだけ巨大な予算を執行していかなければ復興は前に進みません。福島県の本来の予算は9,000億円ですので、まさに倍近い予算を今やりくりしながら進めているというのが現状です。正直課題がたくさんあって、大変な局面も多いのですが、先般、私自身が勇気づけられる場面がありました。それは本年度広野町に開校したふたば未来学園高校の入学式があった4月8日のことでした。その折に子どもたちと一緒にテーブルでお赤飯と唐揚げのお弁当を頂いた時に、富岡町から入学した子どもに抱負を聞いたところ、両親は県外に避難しているが、自分は小さい頃から生まれ育った富岡町の近くの高校に行きたいと思っていた。高校を卒業したら福島の復興のために自分の力を注ぎたい、と高校1年生が堂々と話してくれました。その若者の姿を見ていて、やはり今復興を前に進

めるべきは、我々現役世代ではないか、若者たちに負けているわけにはいかない、なんとしてでも福島の復興を進めるんだという決意を高校生から励ましてもらいました。

今日、この福島ロータリークラブの例会において、皆さんが福島のためにがんばろうという思いを胸にこれからも前に進んで頂けると思いますが、私自身も本日、名誉会員の称号を頂きましたので、皆さんとともに先頭に立って、しっかりと福島の復興再生の道を歩んでいくことをお約束申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。本日は、このような機会を与えて頂き本当にありがとうございました。

内堀知事には名誉会員バッジ贈呈の後、スピーチを頂きました。



新会員入会式



たんご たらう
反後 太郎 様
クリーンテック(株)
代表取締役
紹介/菅野晴隆会員



なかおねやすひろ
中尾根康宏 様
日本銀行
福島支店長
紹介/渡辺健寿会員



のほら くにあき
野原 邦亮 様
野村證券(株)
福島支店長
紹介/渡辺健寿会員



つるまる なおひさ
轟丸 直久 様
SMBC日興証券(株)
福島支店長
紹介/丹治正博会長



さとうこうたろう
佐藤康太郎 様
損害保険ジャパン日本興亜(株)
福島自動車営業部長
紹介/金子與志人会員

米山奨学会より伝達

- カウンセラー委嘱状の伝達
金子與志人 会員



奨学金の支給

- 米山奨学生
ヴァクアン・ジュー・フン さん
(福島大学/2015.4.1～
2017.3.31までの2年間支給)



私のひとこと

菅沼 裕 会員



元アメリカカルフォルニア州知事のアールノルド・シュワルツェネッガーさんが主演の映画「ターミネーター」が十二年前に復活し、第五作品として「ターミネーター... 新起動/ジェネシス」が本年七月に日本公開予定。予告編も解禁になり、非常に楽しみ。また六月には、大好きな映画の一つである「マッドマックス」が、三十年ぶりに「マッドマックス怒りのデスロード」として帰ってくる。ところが、予告編を見たら、何と主人公のマックスが、メル・ギブソンからトム・ハーディーに代わっている？映画を見て皮ジャンまで買って、非常に影響を受けた映画。私の中ではマッドマックスⅡメル・ギブソンⅡ正義の味方だった。トム・ハーディーは悪役ベイン？

現在、メル・ギブソンさんは五九歳。ちなみにアールノルド・シュワルツェネッガーさんは六七歳とのこと。ちよつと残念...

ニコニコBOX報告

〈報告〉右近八郎 委員長

本日のニコニコBOX投入額 33件 ¥71,000 累計 ¥2,182,000

○【新会員】
反後 太郎 会員、野原 邦亮 会員、
中尾根 康宏 会員、佐藤 康太郎 会員
本日より入会させて頂きます。宜しくお願い致します。

○金子與志人 会員
米山奨学生カウンセラーを仰せつかりました。奨学生のフンさんを宜しくお願い致します。

○他 内堀知事名誉会員就任祝い
新会員歓迎のメッセージ
田苗 博/茂田士郎/渡辺健寿/菅沼裕/土屋敦雄/有田吉弘/高橋 聡/三宅 喬/児玉健夫/信国 一朗/糠澤修一/八子英器/森 洋一/森岡幸江/八巻 恵一/安藤健次郎 田沼紀美子/佐藤 英典/増子 勉/松浦敬裕/牧野吉晃/白岩康夫/糠澤修一/坪井大雄

○阿久津 肇 PG

内堀知事さんの名誉会員就任をお祝いして、いつでも気軽に出席下さい。

○丹治 正博会長

内堀雅雄知事様の名誉会員ご就任に對しクラブ会員一同を代表して心より歓迎を申し上げます。今後ともロータリー活動にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

○今井 康 会員

先日の競馬場例会に際しては多数のご来場ありがとうございました。あと二週(四日間)開催がございますのでお時間がありましたらどうぞお越し下さい。

○志村 光昭 会員

NTT東日本福島支店のホームページで提供していますライブカメラに、花見山・滝桜・リニューアルした福島駅東口を追加しました。是非ご覧下さい。

○金子與志人 会員

米山奨学生カウンセラーを仰せつかりました。奨学生のフンさんを宜しくお願い致します。

○【新会員】

反後 太郎 会員、野原 邦亮 会員、
中尾根 康宏 会員、佐藤 康太郎 会員
本日より入会させて頂きます。宜し

くお願い致します。

○他 内堀知事名誉会員就任祝い
新会員歓迎のメッセージ

田苗 博/茂田士郎/渡辺健寿/菅沼裕/土屋敦雄/有田吉弘/高橋 聡/三宅 喬/児玉健夫/信国 一朗/糠澤修一/八子英器/森 洋一/森岡幸江/八巻 恵一/安藤健次郎 田沼紀美子/佐藤 英典/増子 勉/松浦敬裕/牧野吉晃/白岩康夫/糠澤修一/坪井大雄